

9/27  
吉田

富山市の吉田憲子さんが情報公開請求して入手した、決裁日が「5月0日」と記載された文書

開票 16号	内閣官房 交付係名	閣93	主管部 第二秘書 太刀川 小平	担当官 甲子年	担当官 乙未年	送達 月日	開票 月日
			国際平和共同対処事態に際して我が國が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律案	5月0日	5月0日	5月0日	5月14日
議長大臣	総理、外、財、防	付	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
著名大臣	海保、各省大臣	付	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
国会提出	第 四回会 第 令会	付	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
公 市	平成 年 月 日	政令 第 条約					

## 安保法決裁日「5月0日」

安全保障関連法を巡り、内閣法制局が昨年5月14日の閣議決定前に内容の審査を終えて決裁した日を「5月0日」と記載した文書を作成していくことが分かった。法制局の

法解釈上認められないとされた集団的自衛権の行使を閣議決定による解釈変更で解禁した。憲法学者らは違憲と指摘しており、文書のやせんなりが判明したことで、実際

法解釈上認められないとしていたが、決裁日は「5月0日」が昨年の9月、「法案審査の過程を知りたい」と法制局に情報公開請求して判明。吉田さんは「きちんととした事務手続きを踏んだのか疑問だ。結論ありきで推し進める現政権の姿勢が出ている」と話している。

担当者が26日、民進党の会合で事実関係を認め「記載ミスで大変申し訳ない」と陳謝した。文書は既に「5月14日」に修正したといふ。安保法は、戦後長い間、憲法、安保法の審査を正式に受

け付けた「受付日」は空欄のままで、決裁日は「5月0日」にしていたといふ。

富山市の吉田憲子さん(69)が昨年9月、「法案審査の過程を知りたい」と法制局に情報公開請求して判明。吉田さんは「きちんととした事務手続きを踏んだのか疑問だ。結論ありきで推し進める現政権の姿勢が出ている」と話している。

辻元清美衆院議員は会合で「無理に無理を重ねた法案の請求を受けて文書を開示した結果が表れているのではない」と指摘した。